

平成 24 年度 健康診断結果の概説

I. 一般検査項目について

3) 視力検査(図表 J1-8-3)

受診者数:664,963 人(男性 443,515 人、女性 221,448 人)

矯正視力の有所見率 2.0%(男性 1.7%、女性 2.5%)

屈折異常(近視・乱視・遠視)は非常に多いはずですが、矯正視力の有所見率は一般に低率です。有所見率は全年齢層を通じて女性が男性を上回ります。男女とも 20 歳台から 30 歳台にかけては有所見率は逡減しますが、40 歳台以降、老眼・乱視・白内障や網膜病変などの加齢変化を反映して、年齢とともに漸増しています。特に 70 歳台以上の女性での増加が顕著です。